

ローカル5Gの広がりを支える — 商用化に向けた進化系アプローチ —



NTTドコモビジネス株式会社 プラットフォームサービス本部
5G&IoTサービス部 第一サービス部門 7Grチームリーダー
金納 佑樹

自己紹介



NTTドコモビジネス株式会社
プラットフォームサービス本部
5G&IoTサービス部
第一サービス部門 7Grチームリーダー

金納 佑樹

【略歴】

2018

NTTドコモ
無線企画部門・モバイルNW方針策定

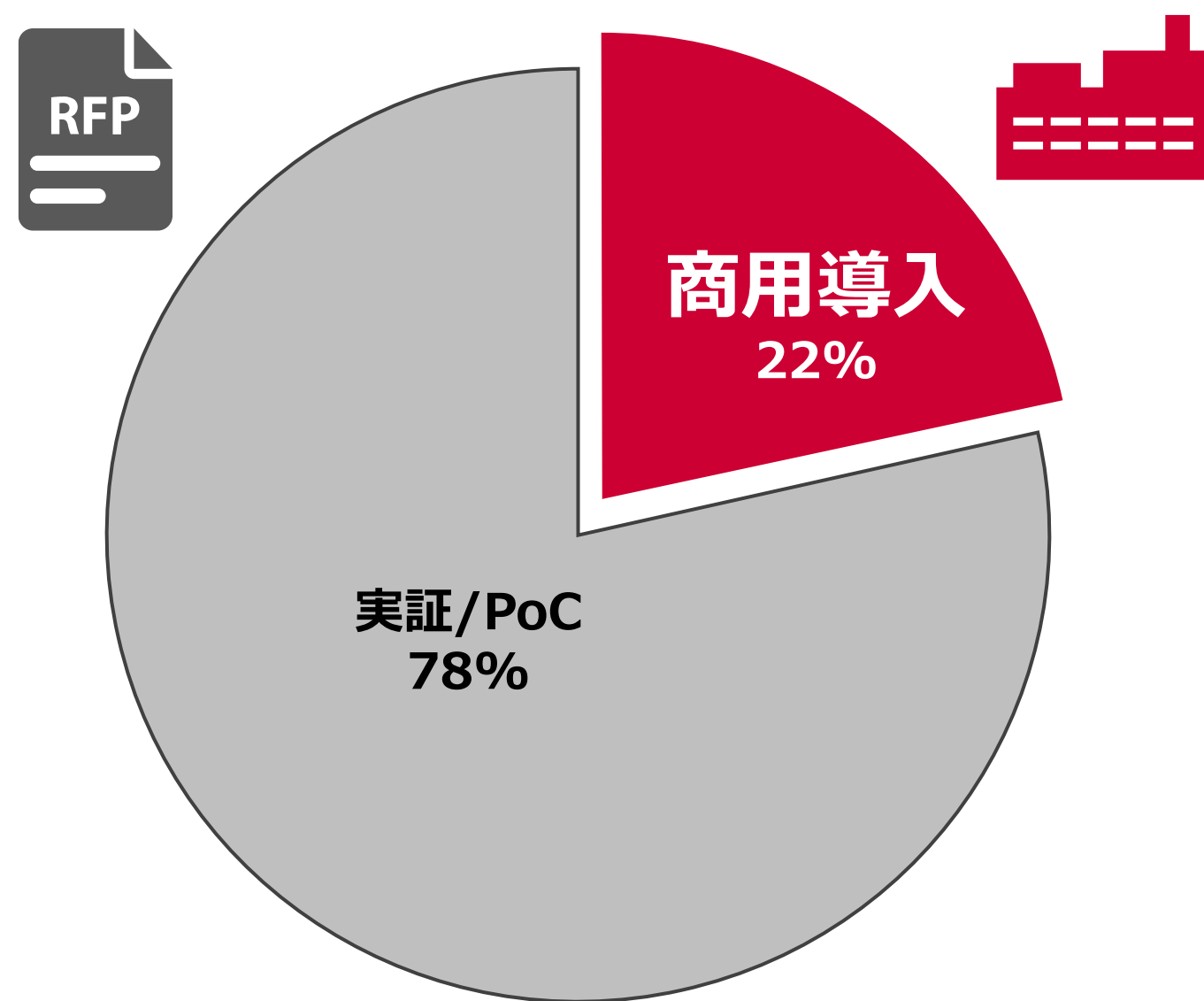
2021

NTTドコモ
ソリューションサービス部・法人5Gビジネス

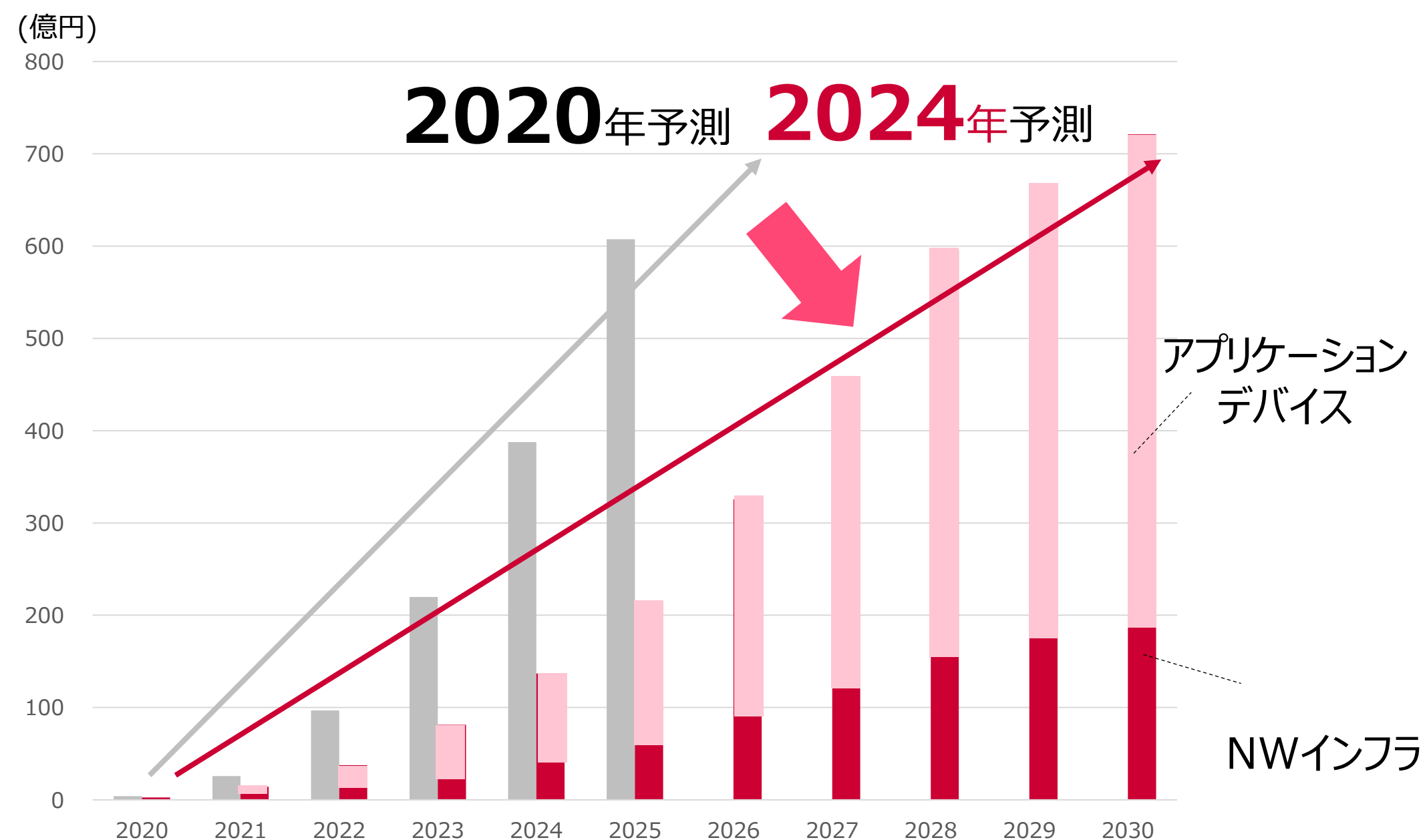
2022

＜2022年7月より＞
NTTドコモビジネスにて
法人5Gビジネス（ローカル5G）を担当

徐々に“商用導入”が増加、市場の立上りも実感



ドコモビジネスのローカル5G実績



矢野経済研究所、IDC Japanの各種市場レポートよりNTTドコモビジネス算出

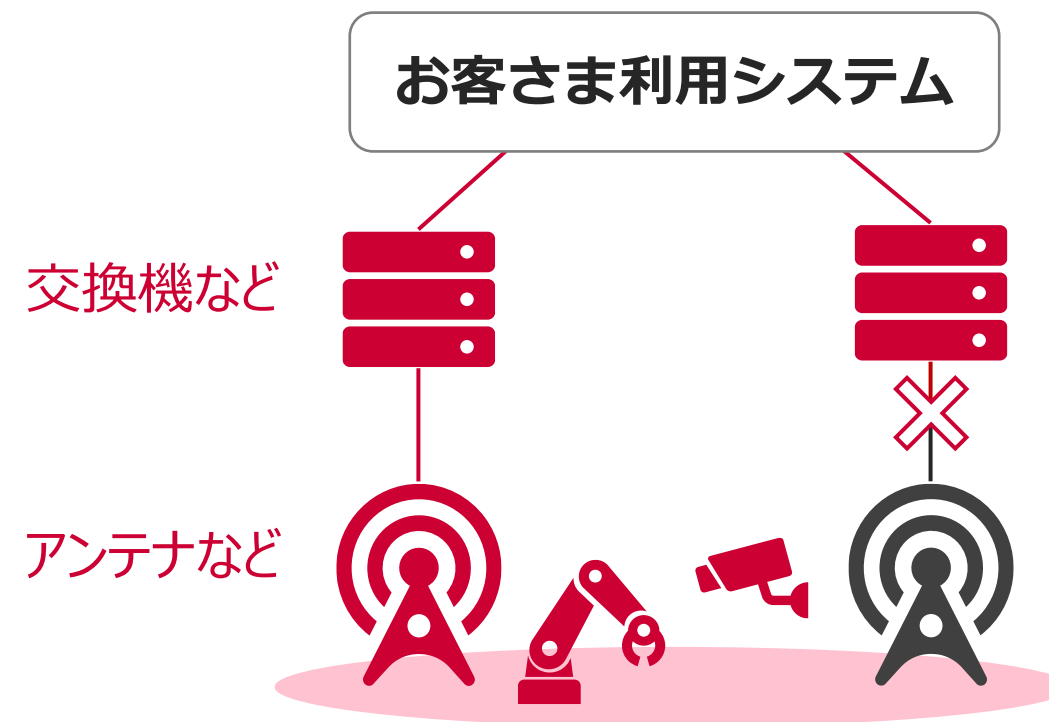
商用ユーザニーズはコスト低減・冗長化・保守充実

導入のしやすさ



コストの低減

安心のシステム運用



設備の冗長化



充実した保守体制

商用ユーザニーズに応える ローカル5Gサービス TypeDを3月25日より受付開始



特長①

キャリア設備・体制を活用し、
低コストで冗長性や保守性を実現
最小構成で月額50万円～

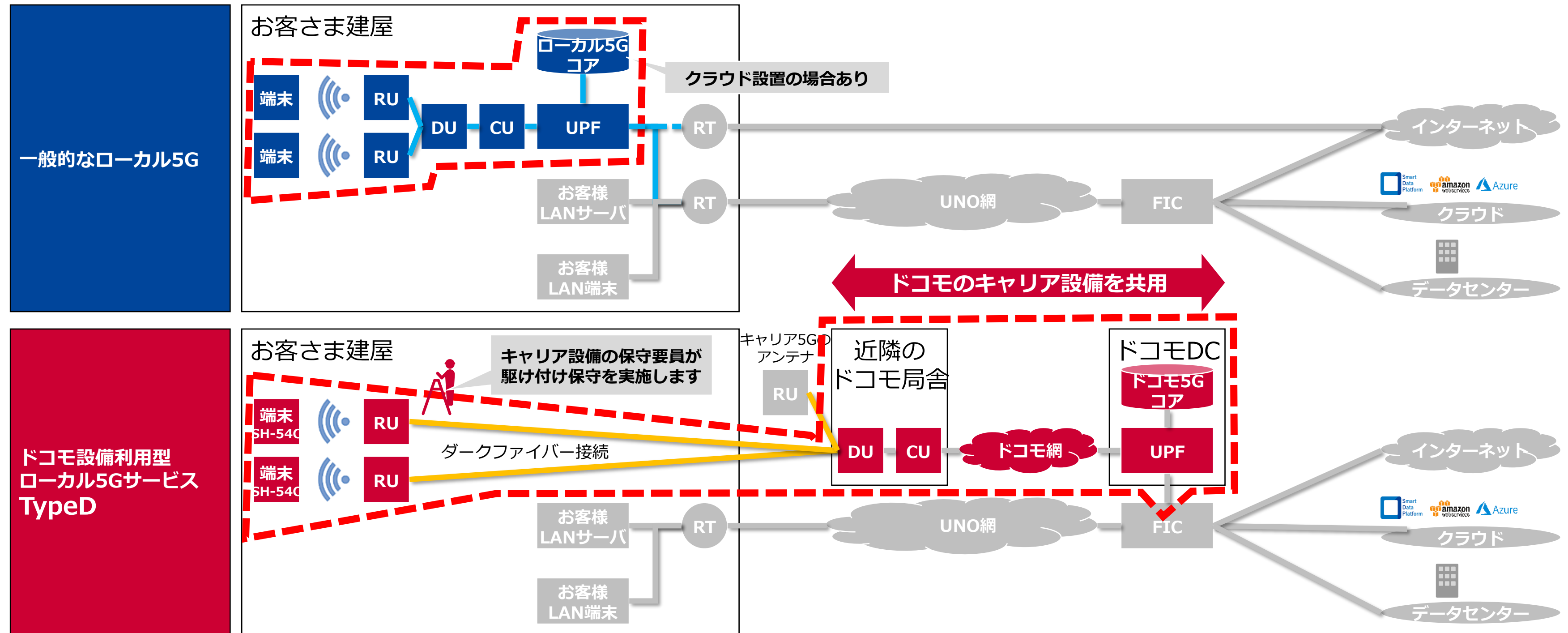
特長②

お客さまの敷地には無線装置と
アンテナのみの省スペースで構築可能

特長③

モバイルおよび固定系などの
ネットワークをワンストップで提供

ドコモ設備および体制を共用したローカル5G TypeD

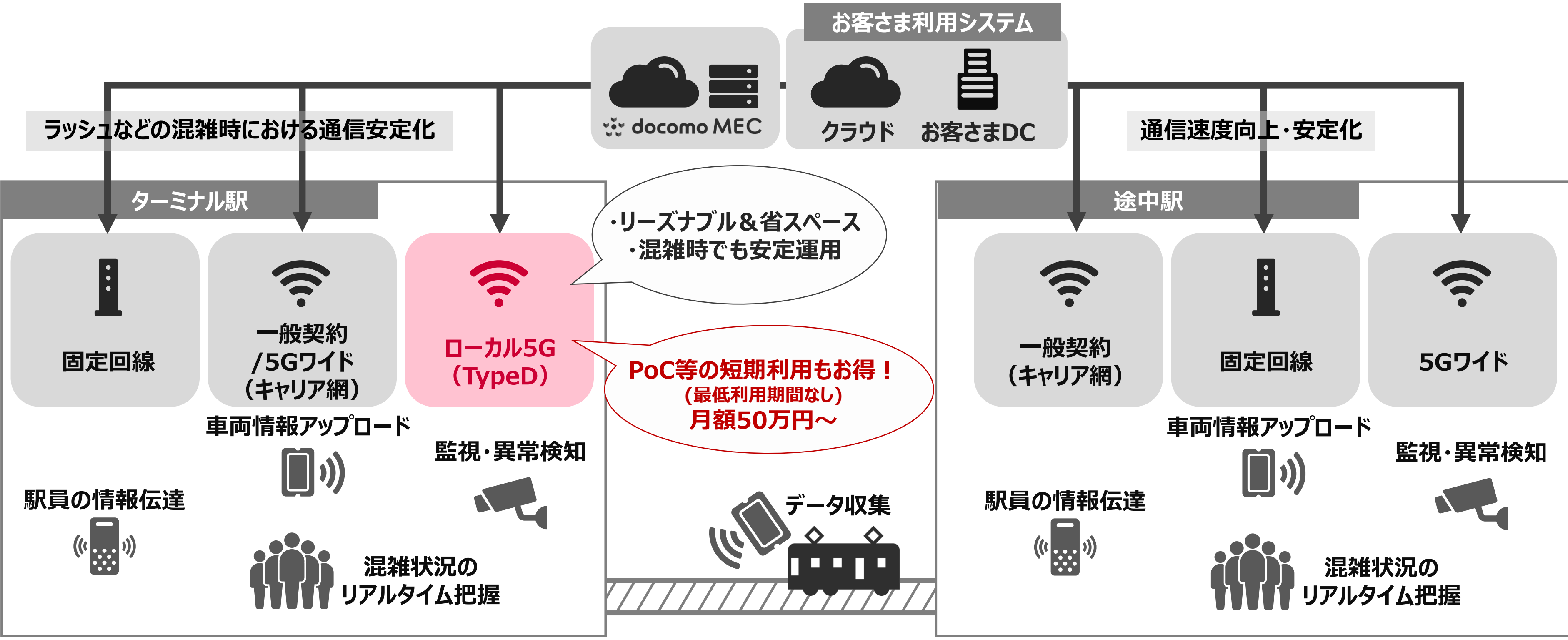


従来のローカル5Gでは対応できていなかった領域をカバー



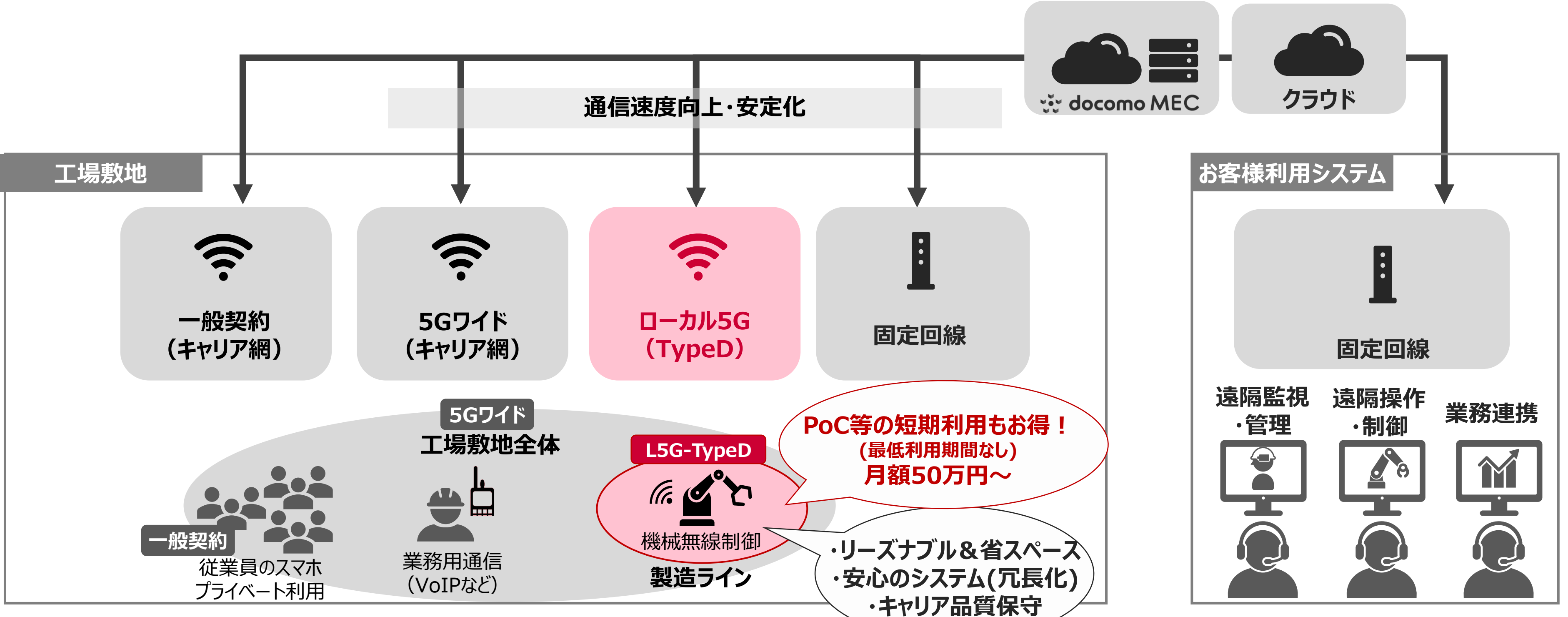
想定する利用シーン①【駅】

駅員の情報伝達、異常検知、運行情報、車両情報アップロードなど、
混雑時においても本サービスを導入することで全体を円滑に運用できる



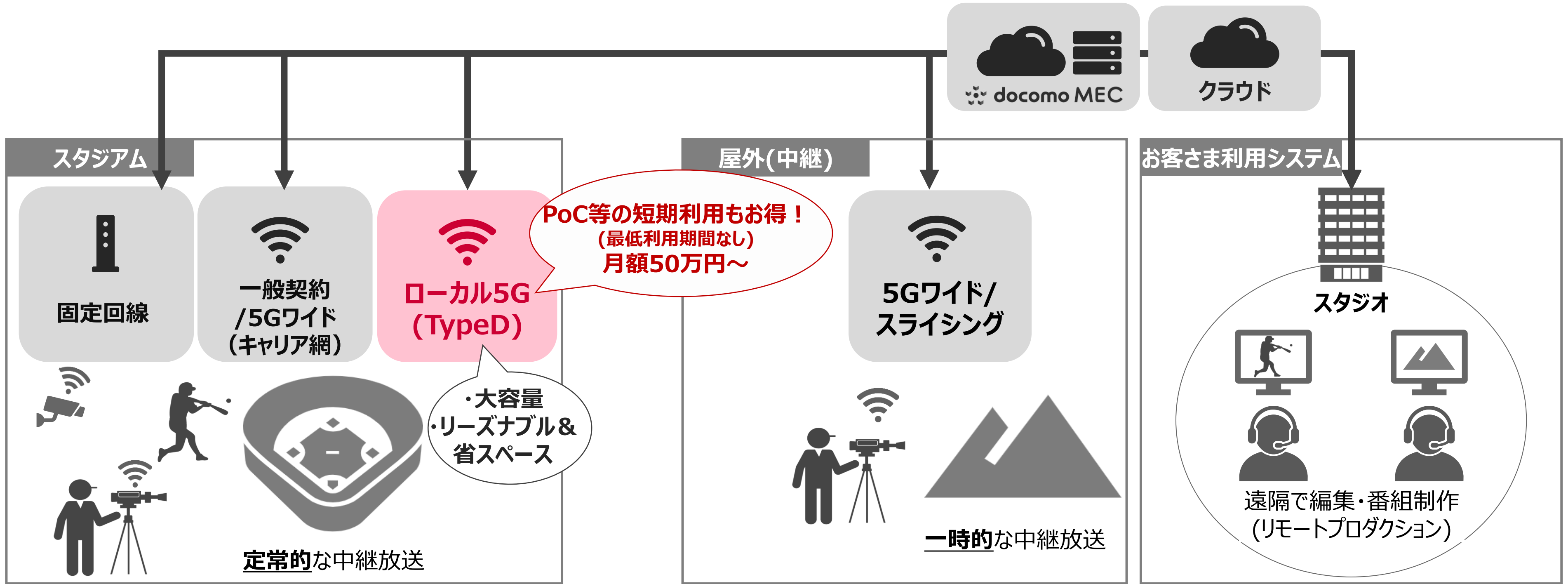
想定する利用シーン②【製造業】

工場全体のDXを実現するネットワークをワンストップで提供
リーズナブルかつ省スペースで導入のしやすさに応える



想定する利用シーン③【放送（リモートプロダクション）】

スタジアムなど混雑環境におけるメディアの大容量伝送ニーズに対して、
本サービスを導入することで映像配信や映像制作のスマート化に応える



つながう。驚きを。幸せを。

